

■令和7年度 島ちゅチャレンジ応援事業 採択事業一覧

No.	事業者名		市町村名	事業名	提案概要	支援決定額
1	株式会社 リーフエッジ	代表取締役 田中 基次	龍郷町	未利用資源の摘果たんかんを用いた精油の製造販売を通じた地域経済活性化プロジェクト	摘果たんかんを減圧低温蒸留器を用いて精油として製品化。バイト雇用による収入向上、農家の収入向上、地域ブランドの創出を目的に、持続可能で循環型の事業を構築する。	1,832,240 円
2	肥後染色	代表 山元 隆広	龍郷町	伝統的な染色製品の新規市場開拓へ向けた機能性確認試験と専門性の高い泥染め試作プログラム開発	泥染めとテーチギ染めの分析試験を実施し、伝統的な染色製品の新たな価値の創出。 新たな泥染め施策プログラムと国内外向けのプロモーションツール製作を行う。	1,505,467 円
3	一般社団法人 AMAMIMAMA	代表理事 元 雅亮	奄美市	奄美で生まれ奄美で育ち奄美から旅立つ『あま豚』ブランド化の為の質の安定と安定供給、地域活性化で次世代へ繋ぐチャレンジ事業	放牧場の設備を改良し、子豚の死亡数を改良し、安定供給を図る。 販路開拓を目的とした、ECサイトの構築、百貨店での販売を行う。	1,308,540 円
4	合同会社KAZAMI	有限責任社員 矢吹 飛鳥	奄美市	奄美大島発！シマと人を思いで結ぶ地域人材マッチングサービスの開発	島の事業者の人材選びの視点を可視化した、移住希望者向け地域特化型人材マッチングサービスの構築	1,722,472 円
5	くじらカフェ&商店	代表 村上 竜雄	与論町	YUNNU NU KUKURU Cycle Project(与論のココロ循環事業)	「地元農産物」を活用し、地域の複数の事業所と連携して運搬や一次加工を依頼し、最終加工やデザイン、ブランディングを行い、与論島を代表するような特産品を目指す。	1,765,752 円
6	特定非営利活動法人 喜楽ハーブおきのえらぶ	代表理事 喜坂 三千春	和泊町	島の宝(植物)を活かした「ボタニカルウォーター」の商品化と体験プログラム開発	「えらぶゆり」で廃棄されている花や、島のトロピカルフルーツを活かした「ボタニカルウォーター」を商品化すると共に、ハーブツーリズムに繋がる体験プログラムの等の新規事業を開発	940,016 円
7	奄美ソーシャルビジネスオフィス合同会社	代表社員 鈴木 進一	宇検村	奄美の自然条件を活かしたフクロタケの栽培実証事業	フクロタケの栽培実証を行い、通年でのキノコ栽培体制の構築及び椎茸生産者の新たな収入源の確保、レストランやスーパーでの新たな食材としての活用を図る。	960,000 円